



平成30年8月6日

各位

上場会社名 株式会社和井田製作所
 代表者 代表取締役会長兼社長 和井田光生
 (コード番号 6158)
 問合せ先責任者 取締役経営企画部長 森下 博
 (TEL 0577-32-0390)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月10日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,391	538	544	378	58.89
今回修正予想(B)	4,031	878	887	606	94.30
増減額(B-A)	639	340	342	227	
増減率(%)	18.9	63.3	62.9	60.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	2,433	215	230	166	25.98

平成31年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,885	976	993	676	105.18
今回修正予想(B)	8,151	1,647	1,666	1,111	172.97
増減額(B-A)	1,266	671	673	435	
増減率(%)	18.4	68.7	67.8	64.5	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	5,803	835	852	592	92.10

修正の理由

平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の見通しにつきましては、要素部品の納期の長期化や、米国の通商政策による世界経済の硬直化等のリスクはあるものの、内外需ともに、引き続き設備投資に積極的な姿勢が継続すると見込まれており、当社においても予想を上回る受注を獲得できていることなどから、売上高は当初計画を上回る見込みとなりました。

また、売上高の増加に伴い、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益も当初計画を上回る見込みとなっております。

以上の理由により、平成31年3月期第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想を修正いたします。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおりますので、実際の業績等は、今後の様々な要因により、上記予想数値と異なる場合があります。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成30年5月10日発表)	—	14.00	—	14.00	28.00
今回修正予想	—	18.00	—	18.00	36.00
当期実績	—	—	—		
前期実績 (平成30年3月期)	—	7.00	—	14.00	21.00

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な課題と認識しており、配当政策につきましては、企業体質の強化や将来の事業展開のために内部留保の充実を図るとともに、業績に応じた配当を安定的かつ継続的に行うことを基本方針としております。

このような方針のもと、平成31年3月期については中間配当金1株につき14円、期末配当金1株につき14円の年間28円の配当を予定しておりましたが、当期の業績及び今後の見通し等を総合的に勘案した結果、平成31年3月期については、中間配当金1株につき18円、期末配当金1株につき18円の年間36円となる予定であります。

以 上